

2026年7月1日

各位

西部ガス株式会社

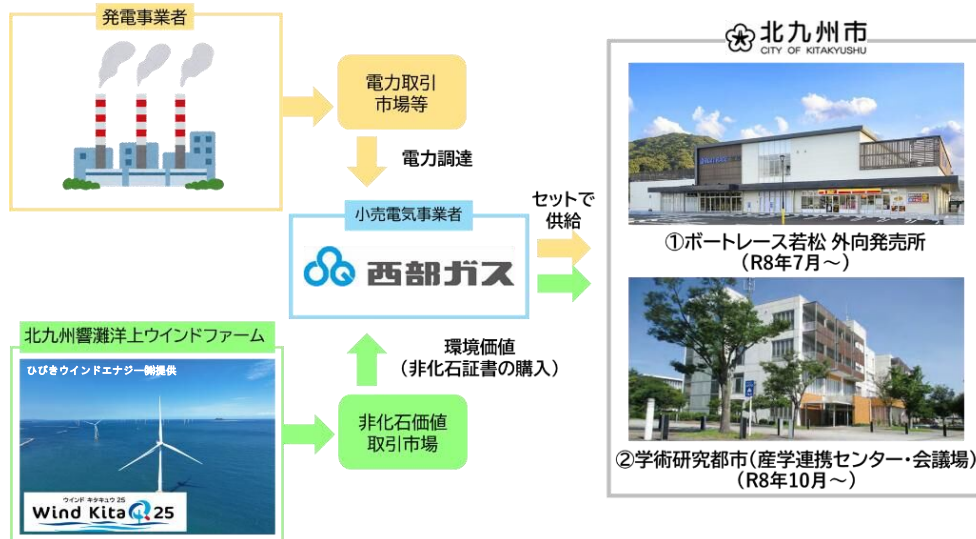
北九州響灘洋上ウインドファームの環境価値を活用した
北九州市公共施設への電力供給について

西部ガス株式会社（代表取締役社長：加藤 卓二、以下「西部ガス」）は、西部ガスが出資するひびきウインドエナジー株式会社が保有する「北九州響灘洋上ウインドファーム」から創出された環境価値を付加した電力の供給を7月1日から開始しました。なお、西部ガスが北九州響灘洋上ウインドファーム由来の環境価値とのセットで電力供給契約を締結するのは、今回が初めてとなります。

北九州市は、北九州響灘洋上ウインドファームに由来する環境価値を市内企業等が活用できる新たな仕組みとして、Zero-Carbon HIBIKI プロジェクト※に取り組んでいます。その取り組みの一環として、北九州市2施設（ポートレース若松、北九州学術研究都市）に本環境価値と電力供給をセットで導入し、本取り組みに関する紹介や情報提供を通じて、市内企業等への更なる普及を目指します。

西部ガスグループは、カーボンニュートラルへの取り組みの一つとして、再エネ電源取扱量の拡大を通じた「電源の脱炭素化」に取り組んでいます。再エネ電源から創出される環境価値を地域社会へ還元することで、今後もカーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを着実に実行し、お客さまおよび地域社会の持続的発展に貢献できるよう努めてまいります。

【スキーム図】



※Zero-Carbon HIBIKI プロジェクト 詳細は以下ご参照ください。

https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/290_00016.html

以上

この件に関するお問い合わせは

西部ガスホールディングス(株) 広報部 報道グループ
担当 青木、島添、久保、川口
電話 092-633-2237